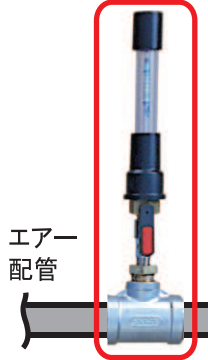


# オイルミスト検知器

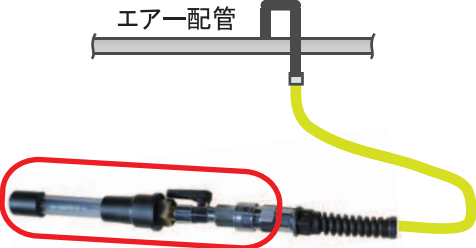
末端から排出するオイルの等級を計ってみませんか？  
**圧縮空気中のオイルミストを検知する機器です**



エア配管

エア機器（一例）

- 3次元測定器エアライン
- レーザー加工機光学ガスライン
- 高級塗装エアライン
- 食品加工エアライン
- カメラレンズのパーリエア
- 禁油仕様部品加工エアライン
- 検査センサーのパーリエア
- その他 オイルミストを嫌う機器等



エア配管

●圧縮空気を使用する装置で、オイルミストの濃度（等級）の測定。チーズに本体のホルダをねじ込みます。（裏面[A]を参照）

●エア配管末端のオイルミストを測定。カプラ・プラグ付でワンタッチで測定可能。横向きでの使用可能。（裏面[B]を参照）

**圧縮空気用 ホース・配管等のオイルミスト排出を確認できます。**

この検知器でオイルミスト排出が確認された企業様、また、オイルミストを除去できずに困っている企業様、

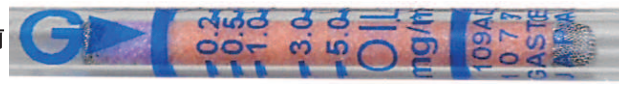
① **オイル・バスター**（オイルフリー並みの高性能オイルミスト吸着捕捉装置）  
 ② **あるいは オイルフリーコンプレッサー**

の導入を検討してみませんか？

## 反応原理と測定時間


- 40分間検知器に圧縮空気を流します。
- 検知器に内蔵された検知管内の検知剤（クロム酸）がオイルミストにより還元され、淡紅色から青白色に変化します。
- 測定時間内で色の変化がない場合には、オイルミストがほとんどないことを示しています。

反応前



※青白い部分がオイルミスト濃度を示しています。

反応後



計測時間40分で  
 反応数値0.1mg/m<sup>3</sup>に係数0.5を乗じた0.05mg/m<sup>3</sup>  
 反応数値0.1mg/m<sup>3</sup>が計測値になります。オイル等級は「2」です。

(表1) 圧縮空気品質等級 オイル等級  
 ※JIS B 8392-1/ISO 8573-1:2010 より

等級	オイル総濃度 (mg/m <sup>3</sup> )
0	等級1より厳しい条件で、使用者と納入業者によって決定する。
1	≦0.01 mg/m <sup>3</sup>
2	≦0.1 mg/m <sup>3</sup>
3	≦1 mg/m <sup>3</sup>
4	≦5 mg/m <sup>3</sup>

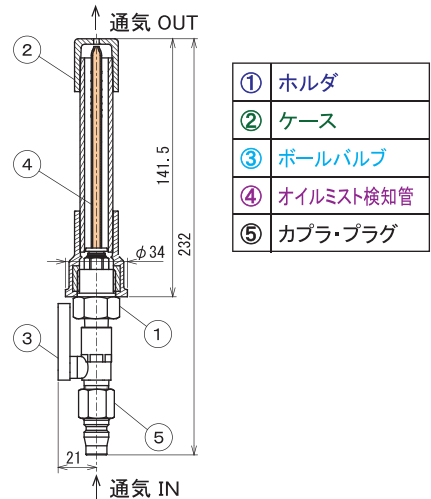


実物大写真

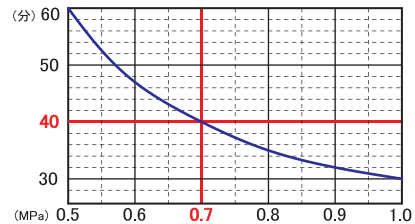
## 製品仕様

型式	OMD1-02
用途	圧縮空気用 ホース・出口等のオイルミスト排出の確認
測定流体・圧力	圧縮空気・0.7MPa(測定可能範囲 0.5~1.0MPa)
通気量・通気時間	1L/min・40分(0.7MPa時)
測定範囲 オイルの等級	0.1~0.2mg/m <sup>3</sup> (0.08~0.17wtppm ※比重は0.84とする。) ※検知管の数値に0.5を乗じた値が計測値になります。 計測値から(表1)よりオイルの等級を求めてください。
圧縮空気温度	0~40℃
変色	淡紅色→青白色
反応原理	圧縮空気を40分間流します。オイルミストは検知剤(クロム酸)と反応して、クロムを還元し生成物は青白色を示します。 色の変化がない場合は、オイルミストがほとんどないことを示しています。
材質	ケース部:PVC ホルダ部:C3604
外形寸法・質量 取付口径	38(W)×34(D)×232(H)mm・約225g R1/4(ボールバルブ)および カプラ・プラグ付
付属品	・オイルミスト検知管 No.109AD×3本 ・検知管カッター OMD-C型×1個
別売品	検知管セット 型式:OMD-SET (オイルミスト検知管 No.109AD×3本、検知管カッター OMD-C型×1個)

## 外形図

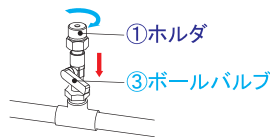


## 測定時間

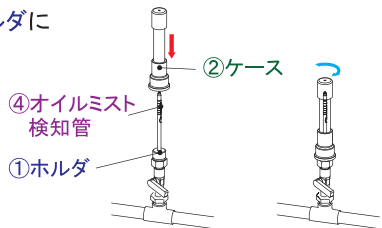


## A チーズ内に検知器を取り付ける方法 (カプラ・プラグは不要です)

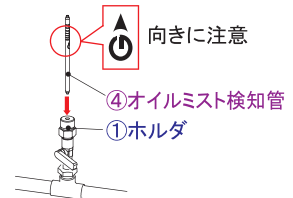
- ③ボールバルブ(R1/4)を測定箇所へねじ込む。  
①ホルダはボールバルブにねじ込んであります。



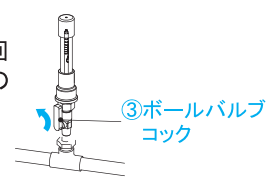
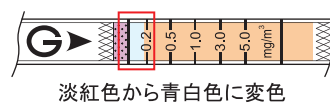
- ②ケースを①ホルダに手でねじ込む。



- ④オイルミスト検知管の両端をカッターで切り取り、検知管の向きを間違わないように①ホルダに差し込む。

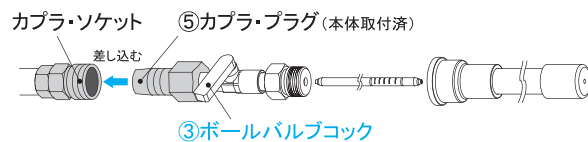


- ③ボールバルブコックをゆっくり開放方向に回し、40分後コックを締め、ケースを回して外す。ケース内の検知管の変色位置の数値を確認する。



## B ホースに検知器を取り付ける方法

- ③ボールバルブコックが閉の状態であることを確認し、検知器本体に付いている⑤カプラ・プラグをホース末端のカプラ・ソケットに差し込んでください。以降、「チーズ内に検知器を取り付ける方法」の作業2~4を行ってください。



## オイルミスト検知管のカット方法

- 検知管の先端を折る際は、目から遠ざけてください。
- カッターボックス内のガラスくずを捨てる際は、廃棄場所でボックスを開けてください。
- 検知管が割れた時は、ガラスの破片や検知剤に素手で触れないでください。ケガ等をする恐れがあります。

### ■廃棄時の注意事項

検知管には有害物質である六価クロムを1本あたり約0.2mg含んでいます。一般廃棄物、もしくは産業廃棄物の「ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず」として適切な処理を産業廃棄物処理業者へ依頼してください。



感動をもたらす省エネ、環境関連機器をデザインする

神奈川県優良工場認定・横浜知財みらい企業認定

**FR FUKUHARA**

株式会社フクハラ

検索サイトからは

本社・工場 〒246-0025 横浜市瀬谷区阿久和西 1-15-5  
TEL 045(363)7373 FAX 045(363)6275  
URL <https://www.fukuhara-net.co.jp/>  
E-mail: [eigy@fukuhara-net.co.jp](mailto:eigy@fukuhara-net.co.jp)



ご用命は

改良のため型式および仕様を予告なしに変更することがあります。